

計 算 書 類

第 43 期

〔 2019 年 4 月 1 日から
2020 年 3 月 31 日まで 〕

大阪府八尾市弓削町南三丁目 20 番地 2

株式会社 島田組

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	2,209,692	流 動 負 債	732,001
現金預金	1,437,251	工事未払金	273,303
電子記録債権	8,598	リース債務	1,537
完成工事未収入金	703,844	未払金	16,673
未成工事支出金	13,088	未払費用	17,483
材料貯蔵品	1,364	未払法人税等	134,841
前払費用	2,550	未成工事受入金	176,937
未収入金	32,788	預り金	12,324
短期保証金	250	賞与引当金	98,900
仮払金	10,873		
未収消費税	14,082		
貸倒引当金	△15,000		
固 定 資 産	211,300	固 定 負 債	35,931
有形固定資産	76,590	リース債務	2,946
建物・構築物	17,691	退職給付引当金	32,985
機械・運搬具	6,194		
工具器具・備品	48,553		
リース資産	4,151		
無形固定資産	25,132	負 債 合 計	767,932
ソフトウェア	25,038	純 資 産 の 部	
電話加入権	94	株 主 資 本	1,653,060
投資その他の資産	109,576	資 本 金	85,000
出資金	220	利 益 剰 余 金	1,568,060
長期前払費用	363	利益準備金	21,250
長期保証金	38,463	その他利益剰余金	1,546,810
繰延税金資産	70,530	別途積立金	50,000
		繰越利益剰余金	1,496,810
資 産 合 計	2,420,992	純 資 産 合 計	1,653,060
		負 債 純 資 産 合 計	2,420,992

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

①有価証券

その他の有価証券
時価のあるもの

決算日の市場価格等にもとづく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

移動平均法による原価法

②たな卸資産

未成工事支出金

個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)および2016年4月1日以降に取得する建物附属設備、構築物については定額法を採用しております。

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②工事損失引当金

受注工事に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末手持工事のうち損失の発生が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができる工事について、損失見込額を計上することにしております。

③賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき賞与支給見込額を計上しております。

④退職給付引当金

従業員の退職金の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき退職金支給見込額を計上しております。

(4) 完成工事高の計上基準

売上高のうち完成工事高の計上基準は、当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗度の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

159,640千円